

【関東自治体営業訪問体験】

DX商材の提案を通じて、社会貢献シーンを実感してみよう！

●会社の紹介(私たちはこんなチームです！)

当社の主力システムである生活保護システムは、地方自治体市場において全国シェアNo.1を誇ります。生活保護業務を含む地方自治体の20業務のシステムは、政府主導で2025年頃に標準化されますが、当社は厚生労働省のワーキンググループに招かれ、その認知度を高く評価されています。

近年は、京都大学をはじめとする国公立大学との産学連携や、AI技術の特許取得などを通じて新しいビジネス創出に取り組んでいます。

また当社は、働き方改革が叫ばれる前から、改革に取り組み、社員の働く環境の向上にも力を入れています。

2017年 ベストプラクティス企業(秋田労働局長)

2018年 女性活躍認証「えるぼし」最高位

2019年 「健康経営優良企業」

2021年 若者雇用促進認証「ユースエール」



【会社概要】

会社名: 北日本コンピューターサービス株式会社

代表者: 代表取締役 江畑 佳明

設立: 1969年5月

社員数: 231名(男性164名、女性66名)

所在地: 秋田県秋田市南通築地15-32

業種: 情報通信業



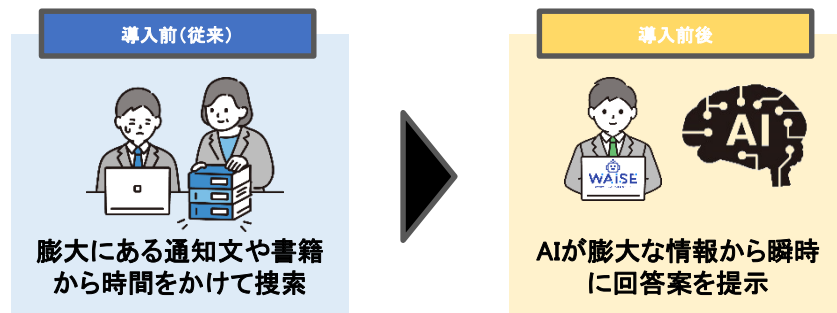
●インターンシップの概要

当社の主要顧客である地方自治体では人員削減による人手不足、毎年部署異動がおこなわれることによる経験不足が必ず課題として挙げられています。当社主力製品である生活保護システムご利用自治体様も例外ではなく同様の課題に直面しています。

経験問わず専門知識を有することが求められる業務であるため、当社で何かお手伝いできないものかと考え開発した新サービス『生活保護ケースワーク支援サービスWAISE』の開発経緯(開発秘話)、顧客ニーズにあった提案手法を学んでいただきます。

●インターン生へのメッセージ

『生活保護ケースワーク支援サービスWAISE』の開発に至った経緯から地方自治体のニーズに応える提案営業手法を学んでいただきます。実際に地方自治体に訪問し、どのように提案しているか提案シーンを同行営業にて経験いただきます。より実践に近い形で経験できる貴重な経験になるものと考えています。



☑ 調査にかかる時間を短縮することができます。

☑ 根拠に基づき、自信をもって業務を行っていただくことで
住民サービスの向上を支援します。

【関東自治体営業訪問体験】

DX商材の提案を通じて、社会貢献シーンを実感してみよう！

募集要項①

募集人数	3名まで
募集期間	2025年3月26日～2025年7月31日(募集人数確保時点で終了)
実施期間	2025年9月2日(火)～3日(水) ・初日 13:30集合・開始～17:00頃終了 ・2日目 10:00開始～16:00頃終了 ※昼食は当社負担
活動場所	北日本コンピューターサービス株式会社 関東支社
活動条件	・全1.5日間のインターンシップにできることを条件とします。
活動支援金	・会場までの交通費のほか、当社が必要と判断した場合に宿泊費も支給(または当社手配)します。
具体的な仕事内容 (タイムテーブル)	【1日目】オリエンテーション ・会社概要説明、職場見学 ・営業の役割と重要性についての講義 ・「WAISE」開発経緯(開発秘話)の紹介 ・営業訪問体験の作戦会議 【2日目】営業訪問体験 ・ミーティング(最終確認) ・お客様訪問(名刺交換、新規商材の紹介シーンの見学) ・帰社後のまとめ(商談の振り返りと次のアクションプランを検討) ・振り返りセッション(学びの共有、改善案の提案)

募集要項②

得られるスキル・経験	・営業職の理解 ⇒営業職の基本的な役割や業務内容、顧客とのコミュニケーション方法を体験しながら学びます。 ・地方自治体市場に対する知見 ⇒地方自治体が取り組む課題や予算策定プロセスを知ること、BtoG市場の特性を学びます。 ・商材企画のプロセスに対する知見 ⇒製品やサービスが企画・開発される過程で、営業担当がどのように関わるか、顧客のニーズをどのように製品やサービスに反映するかを学びます。
対象となる人	・営業職に感心のある人 ・何かを企画する仕事をしてみたい人 ・地方自治体向けのサービスに興味がある人
メンタープロフィール	実際に関東の地方自治体を中心に営業をしている若手社員、係長、部長がメンターとなる予定です。

